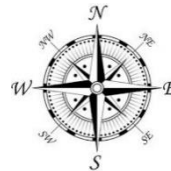


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
1月31日 No.158
松田成司

面接練習を終えて2

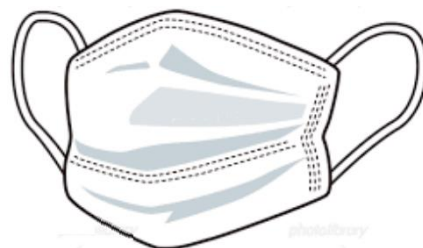
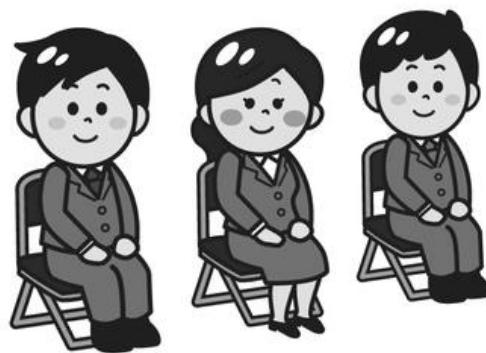
先週、面接のある高校を受験（受検）する人を対象に、面接練習を行いました。面接練習を終えて、みなさんへのアドバイスをしたいと思います。

前号に書かせてもらった他に、アドバイスを書きたいと思います。

今は、新型コロナウイルス感染症の予防のため、必ずマスクの着用をお願いされている中、マスクをしての会話なので、やはり、言葉がこもってしまうため、小さい声では、面接官まで声が届きにくく、何を言っているかわからない状態になってしまいます。自分では大きな声でしゃべっていると思っているかもしれませんが、思っているよりも、小さな声になっていることが多いです。いつものしゃべり方の2割増しぐらいの声で話すように心がけてください。

ほとんどの人が、緊張しながらの面接でした。なんか歩き方がおかしかったり、（膝があまり曲がっていない歩き方や、手と足がぎこちないなど）座っているとき、手をもじもじしてみたり、体が常に動いていたり、いろいろな人がいました。今は、みんなが3年間過ごした、太秦中学校での面接です。本番は、初めて行く教室で、初めて出会う面接官に向かっての面接です。今よりも何倍もの緊張をすることと思います。今でも少しつまってしまったり、頭が真っ白になってしまったりしている人がいます。本番はどうなってしまおうでしょうか。そんな緊張をしないようにするのは、やはり練習を積むことだと思います。努力はうそをつきません。しっかりやり切ってこそ、「あとは何とかなる。」と言えるのです。友達や、おうちの人を相手に、本番までしっかりと練習をしてほしいと思います。そのとき、一番大切なことは、「自分がその高校に入って何がしたいか」という、**芯**をしっかりと持っておくことが大切です。そうすれば、自分が予想していなかった質問が来ても、自分が持っている芯に近づけて答えることにより、乗り切ることができるからです。しっかりと、面接官に向かって、「この高校に入りたい」という熱意を伝えてください。

本日、学校で預かっていた私立高校の受験票を担任の先生からみなさんに返却されます。なくさないように、本番まで、また、発表まで保管しておいてください。返却されたら、まずは生徒手帳に受験番号を記録しておいてください。もしも、受験票をなくしてしまったときに役立ちます。



自分が予想していなかった質問

